



# ゆくて遥かに

平成 30 年 5 月 7 日 (月)

第 6 号

長野県松本深志高等学校長

## ゴールデンウィーク中も生徒の活動は盛沢山 (4月29日～5月6日)

NHKのニュースなどを注意して見ていると、「ゴールデンウィーク」という表現は決して使わずに「大型連休」と言い換えていますね。もともと映画界から出た言葉だそうですので、業界用語だからということなのではないでしょうか。確かにゴールデンというと、きらびやかで華やかな感じを受けますが、学校もこの連休はそのイメージからはちょっと遠く、暦どおり1日と2日は通常授業、前後の連休はちょうど部活動が本格化・活発化する頃で、通常の練習に加えて大会、遠征、新歓コンパ、研修会など活動が盛沢山の、家族や友人と観光や行楽に出かけるような時間はなかなか取れないかもしれません。連休期間中に見かけた、生徒の活動をいくつか紹介します。



まず、4月29日に春季北信越高校野球中信予選の二回戦、深志対蟻ヶ崎の試合が松本市営球場で行われました。



日曜日の1棟屋上。応管も練習を重ねています。

本校にとって今シーズンの開幕試合、様々な期待と重圧を背負っての登場ですが、エースの足がつってしまうというアクシデン

トがあり、初戦は薄氷の勝利となりました。野球の公式戦ではエールの交換があり、どの学校

も応援団を編成するのですが、ほとんどの学校は野球部員と保護者の皆さんによる急造の応援団。本校のように本格派応援団(応管ですが)が常に応援をリードする学校は、私の見た範囲で皆無です。深志応管の姿は迫力と趣があり、応援歌も今風に工夫されていて、野球場では注目度が高いなかなかの人気者です。大会の結果は、準決勝で松商学園に敗れ、3位決定戦で松本国際に勝って、激戦の中信地区3位で県



野球場の深志応援団と保護者の皆さん(対蟻ヶ崎)



3位表彰式(5月6日)

大会に臨みます。(県大会の組合せは8日に決まります。)

その他、4月29日には「2018信州総文祭」の100日前イベントがアイシティで行われ、同じ日に本校では放送専門部の総会が開催されました。また同時に全県の放送部生徒対象の講習会も開かれ、多くの顧問の先生方と生徒たちが参加しました。また、5月4日には二年生の有志3人(神田林さん、畔上さん、仲原さん)が松本の湧水地を巡るイベント「池上



全国のお客様をお迎えするための接客研修

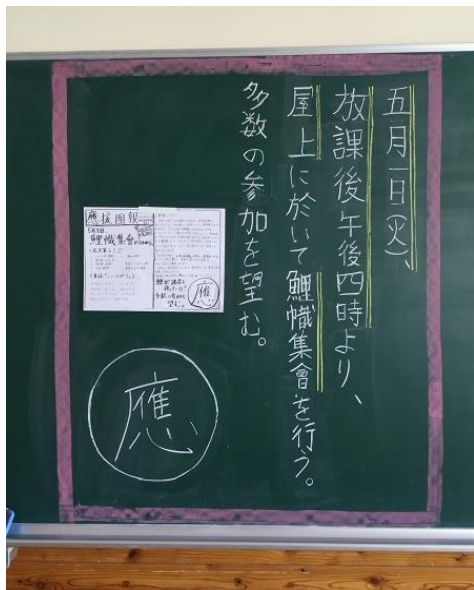
「喫水社参り」の案内役（みずめぐり姫）を和服姿で務めているところを見かける僥倖にも恵まれました。様々な活動に積極的に参加して、深志高校の中だけでなく、学校外の人たちとつながる機会を持つことはとても良いことだと思います。

## 鯉幟集会（5月1日）と鼎談深志（5月2日）

以前お伝えした鯉幟のお披露目式（鯉幟集会）が5月1日の放課後、1棟の屋上で行われました。応管の呼びかけに応じた多くの生徒が参加し、みんなで童謡「こいのぼり」を歌った後、特設された大きな竿に立派な鯉幟が……。お願い、5月の空で元気に泳いで。



源池の井戸（5月4日）



翌日5月2日の放課後には、鼎談深志の役員が集まって情報交換を行いました。鼎談深志というのは、地域の住民の代表の方々と生徒、教職員の三者が顔を合わせて学校の諸問題について話し合い、解決策あるいは最善策を探っていく組織です。かねてより地域の方々からは、学校から出る音、自転車等の交通マナー、普段の生徒の生活態度、保護者の送迎車の駐車等、多岐にわたってご意見をいただいています。鼎談深志は今年で発足2年目、去年は音の問題を主に扱いましたが、今年は学校送迎車の駐車、停車について検討を始めたようです。（校長不在でした。）



## 今週の予定（B2）

日	曜日	行事等	その他
7	月	図書館ゼミ 壮行会	校長研修
8	火		県高P連役員会
9	水	尿検査 職員会	
10	木	尿検査	
11	金	振替休日（4/28）	
12	土	中信総体	同窓会正副会長会
13	日	中信総体	
14	月	土曜授業	